



令和8年度 清水こども園 春号



重点目標

『自分の思いを出し 繰り返し遊びを楽しむ子』

はいった！
もういっかい！！コロコロ～
指先を使ってつまんだり、ボールを入れたりしてクルクル回りながら出てくるボールの動きを楽しんでいます



だんごむしをじっと見つめ
「あっ！うごいた！」「ひっくりかえった」と一つ一つの動きを見て大興奮！！



ちょうちょ みてみて！
うごいた！！
園庭で羽の折れてしまったちょうちょを発見！！
「とべるかな？」「がんばれ」と見守っています

「やりたい」がいっぱいの春

春のあたたかな陽ざしの中、花や虫を見つけ春の自然に親しんだり、砂や泥に触れたりしながら元気いっぱい遊んでいる子どもたち。気づいたことや、見つけたものを保育者や友達に「きてきて～！」「みてみて～！」と嬉しそうに知らせています。そんな身近な自然やモノ、コトに心を動かされ、一人一人の“やってみたい”がふくらんでいます。



つぎはここにおいてみよう！
おちないように渡れるかな？
自分でいろいろな種類のお風呂イスを選び、並べながら橋を作っていました

カチカチ泥団子が転がっていったよ。
どこまでいくな？
「自分達」で作った転がしのコース！！「自分達」作った泥団子！
自分達で作ると遊びはより楽しくなりますね



春大根に興味津々！！
「大きなかぶ」の絵本のイメージがあったのか？「早く抜きたいな～」と言いながら自然と列に！「うんとこしょ！どっこいしょ！」と掛け声をかけながら抜く練習をしていました

コップぎりぎりまでジュース入るかな？そーとね…
その子の「〇〇したい」を大切に見守りました。コップがいっぱいになると目を輝かせながら「できた！」と教えてくれました



水を流したらツルツルするね。もっと水をながしたらどうなるのかな？
「こうしてみよう」と自分の思いを伝えて考えながら遊ぶことを楽しんでいます！
どろんこゆうえんちだ～！！

